

令和5年度

日南町・鳥取大学 連携事業報告書

鳥取大学・日南町

連携事業ワーキンググループ会議

令和6年3月

令和5年度 鳥取大学-日南町連携事業報告会概要

日 時：令和6年2月21日（水）15：00～16：30

会 場：日南町役場 交流ホール

1. 日南町をフィールドとして行う地域学習

I. 地方創生政策体験学習

日南町において2017年から実施している「地方創生政策体験学習」の取り組みについて紹介します。この授業では、県内自治体の地方創生事業について、鳥大生が必要性・有効性・効率性・公平性の観点から事業レビューを行います。受講生は夏休みの数日間、各自治体に滞在し、自治体職員や事業者、住民に対し事業に関するヒアリングを行います。今回は、「キャッシュレスシステムを活用した地域活性化」を取り上げ、たったもカード利用データ分析結果の報告を行った。

（報告者）工学部 社会システム土木系学科 2年 岩田 琳太郎

II. 地方創生政策体験学習

日南町において2017年から実施している「地方創生政策体験学習」の取り組みについて紹介します。この授業では、県内自治体の地方創生事業について、鳥大生が必要性・有効性・効率性・公平性の観点から事業レビューを行います。受講生は夏休みの数日間、各自治体に滞在し、自治体職員や事業者、住民に対し事業に関するヒアリングを行います。今回は、「移住・定住政策事業」を取り上げ、学生目線の事業レビューの結果報告や体験学習の感想をご紹介します。

（報告者）農学部 生命環境農学科 4年 後藤 優大

III. 地方創生政策体験学習

日南町において2017年から実施している「地方創生政策体験学習」の取り組みについて紹介します。この授業では、県内自治体の地方創生事業について、鳥大生が必要性・有効性・効率性・公平性の観点から事業レビューを行います。受講生は夏休みの数日間、各自治体に滞在し、自治体職員や事業者、住民に対し事業に関するヒアリングを行います。今回は、「移住・定住政策事業」を取り上げ、学生目線の事業レビューの結果報告や体験学習の感想をご紹介します。

（報告者）農学部 生命環境農学科 4年 高光 宗星

（代理発表）農学部 講師 木原 奈穂子

2. 中山間地域における課題解決及びSDGs推進に関する連携協定

今年度新たに締結した、日南町・鳥取大学・ソフトバンク3者が協働で日南町の持つ課題の解決を行う連携協定である。①小学生の居場所確保と学びに対する意識向上、②成長記録を町民と行政で共有しながら進める子育て支援、③日南町ショートタイムワーク、④保育、介護分野におけるICT化の4つのプロジェクトを立ち上げそれぞれ進捗していくもの。

今回の報告会では、③日南町ショートタイムワークの取組みについて進捗の報告を実施

（報告者）鳥取大学 農学部 講師 木原 奈穂子

令和5年度鳥取大学・日南町連携事業一覧

- （実施）「にちなんふる里まつり」に連携する出前科学実験教室（継続）：地域実践教育活動
（技術部総括技術長 三谷 秀明 ／ 日南町教育委員会）
- （実施）国際理解講座「外国の文化に触れよう」（継続）：地域実践教育活動
（国際交流センター 教授 御館 久里恵 ／ 日南町図書館）
- （実施）とっとり暮らし早期体験学習（継続）：地域創生推進プログラム
（地域価値創造研究教育機構 教授 清水 克彦 ／ 日南町地域づくり推進課）
- （実施）地方創生政策体験学習（継続）：地域創生推進プログラム
（鳥取大学工学部 准教授 長曾我部 まどか ／ 日南町地域づくり推進課）
- （実施）CATV を活用した食防災（一般防災含む）に関する啓発の実践（継続）
（鳥取大学医学部保健学科 講師 上田 悦子 ／ 鳥取県栄養士会 ／ 日南町総務課）
- （実施）日南町ショートタイムワーク（継続）：その他連携事業
（鳥取大学農学部 講師 木原 奈穂子 ／ 日南町地域づくり推進課 ／ ソフトバンク）

令和5年度鳥取大学・日南町連携事業実績報告

鳥取大学－日南町連携事業ワーキンググループ会議・連携事業報告会

連携事業報告会；令和6年2月21日（日南町役場交流ホール・オンライン）

【教育・文化】

●地方創生製作体験学習（継続）：地域実践型教育活動（地域連携授業）

（工学部 准教授 長曾我部まどか ／ 地域づくり推進課）

【事業計画】

各連携自治体の地方創生事業について、①事前学習、②体験学習、③事後学習の3つの学習活動を通じて学ぶ。（一部の学生については後期にプロジェクト学習を行う。）

②については、日南町で約5日間の体験学習を行うもの。学生は本町で事業者や住民へのヒアリングを通して地方創生事業を学び、自らが事業担当者の役となって模擬事業仕分けを行う。

【これまでの体験内容】

| 年度 | タイトル | 内 容 |
|-----|-----------------------|----------------------------|
| H29 | 「にちなん観光ガイドブック事業」 | 日南町の観光と地方創生 |
| H30 | 「旧木下邸利用促進事業」 | 旧木下邸の利活用について |
| R元 | 多里地域における地方創生体験学習 | 多里地域の活動を通じて日南町の現状に対する新たな提案 |
| R2 | 「日南町へ移住してもらうための取り組み」 | 移住・定住制度について |
| R3 | 新型コロナウイルス感染症の影響により中止 | |
| R4 | 新型コロナウイルス感染症の影響により中止 | |
| R5 | キャッシュレスシステムを活用した地域活性化 | たったもカードの利用率向上のための課題分析と対策提起 |

【実績報告】

8月18日に事前学習（WEB会議形式）、9月6日～8日にかけて本町において体験学習を行った。9月22日に模擬事業仕分け、9月29日に体験学習にかかる発表会が開催され、自治体ごとに学習報告が行われた（4自治体、16名の学生が参加。うち日南町は3名の学生が参加）。

後期のプロジェクト学習のために本部システムから抽出したデータを学生に提供した。

後期は2名の学生がデータの分析に取り組み、仮説検証を行った。2月5日、鳥取大学CDLにて地方創生プロジェクト成果発表・選考会が開催され、「データからみる日南町～たったもカードで推進する地域産業活性化～」と題した発表を行った。

●「にちなんふる里まつり」に連携する出前科学実験教室（継続）：

地域実践教育活動（エクステンション&アウトリーチ事業）

（技術部 統括技術長 三谷秀明 / 教育委員会）

【実績報告】

毎年 10 月末に開催している日南町屈指のイベント、ふる里まつりにおいて昨年に引き続き鳥取大学より講師を招き、出前科学実験教室を実施した。

本年は8種類の実験を準備いただき、10月29日（日）に役場交流ホールにて実施したところ、86名の参加があった。参加者の年齢層は15歳以下の子どもが6割以上を占めた。また、保護者や同伴者を中心に60歳以下の参加が3割を超えた。

参加回数に目を向けると、2回目以降と答えた参加者は4割を超え、繰り返し実施することでの認知度の高まりが見られる。

アンケート結果によると、「とても楽しかった」「わかりやすかった」と答える参加者が大半を占め、来年の実施を望む声も非常に多い。引き続き、恒例のイベントとして定着を図るとともに、実験を通じて関心を広げ、鳥取大学および科学に興味を持つ子どもを増やしていきたい。



科学がきつと、好きになる。

鳥取大学・にちなんふる里まつり連携

出前科学実験教室

| | | |
|------------------------------|--------------------------|-----------------------|
| 「ペルチェ素子」のはたらきを体験しよう！ | 見えないエネルギーを体験してみよう、測ってみよう | 霧箱ってなーに？ |
| 反応時間を計ってみよう！ | お口の中の細胞から自分のDNAを取り出してみよう | ぶよぶよモチモチ！手でつまめる水玉を作ろう |
| 磁石を飲み込む？真っ黒なスライム砂鉄スライムをつくろう！ | 不思議ないきもの、「寄生虫」について知ろう！ | |

日時 10月29日(日)10時から15時まで

場所 日南町役場1階 交流ホール

参加 無料

問合せ先 日南町教育委員会事務局 ☎0859-82-1118



●国際理解講座「留学生と遊ぼう」(継続)：

地域実践教育活動(エクステンション&アウトリーチ事業)

(国際交流センター 教授 御館久里恵/日南町図書館)

【事業計画】

日南小学校の児童たちが鳥取大学に通う世界各国からの留学生と交流することにより、他国への関心を高め、海外を身近に感じることができる機会とする。民族、文化などを紹介した図書を通じてその国の文化に触れ、理解を深める。

内容は、国の紹介や国に伝わる民話絵本の読み聞かせ(現地の言葉と日本語)のほか、国を紹介するクイズや特徴的な遊びなどの参加者体験型のコンテンツも取り入れ、楽しみながら異国の文化を知る。

【中間報告】

今年度は令和6年3月29日(金)に実施する。

留学生5名(中国、インド、ラオス、ベトナム)の参加を予定しており、絵本の読み聞かせのあと、各国ごとにブースを用意し、児童が興味のある国のブースを順番に回る形式での開催を計画している。



●とっとり暮らし早期体験学習（継続）：地域実践型教育活動（地域連携授業）

（地域価値創造研究教育機構 教授 清水克彦 ／ 地域づくり推進課）

【事業計画】

鳥取大学と連携協定を締結している日南町、大山町、琴浦町、南部町、智頭町、八頭町の6町をフィールドとして、実際に現地に赴き視察を実施し、学生たちが大学入学後早い時期に地域の実情に接することにより、各町の特色ある自然や産業についての教養を身につけるとともに、地域を学ぶ動機付けを行うことを目標とした講義である。

【事業報告】

6月15日 日南町の概要について（講義）

6月25日 日南町体験学習

○体験学習内容

にちなん中国山地林業アカデミーにおいて林業に関するクイズを交えた講義を受けたのちアカデミー敷地内で丸太の玉切り、演習林で杉の枝打ち実習を行った。

実習後は木材団地・道の駅を見学し、帰学した。



【防災】

●食防災（一般防災含む）に関する啓発の実践（継続）

（医学部 講師 上田悦子 ／ 総務課 ／ 地域づくり推進課）

【事業計画】

食防災情報（一般的な防災情報も含む）を町から住民に向けて定期的に提供し続けることで、住民の意識や行動の変容を試み、それらの結果を施策へフィードバックする。

令和4年度は広報折込チラシを用いて情報提供を行ったが、令和5年度は媒体を町民の生活により浸透しているCATV「ちゃんねる日南」に変更するとともに、昨年度の内容を改変して提供する。

より多くの町民に食防災意識が定着するよう、引き続き情報提供を図る。

【実績報告】

R5.5月～R6.3月にかけて全11回の番組放送を実施した（第11回は3/2より放送予定）

10月28日～29日のふる里まつりでR5.5月～10月の放送内容をA1版の用紙に印刷して掲示し、来場者に対してアンケートを行った。放送を視聴した住民の評価は高かったが、視聴している人とならない人に二分されていることが分かった。

3月上旬より町民配信サービス等を活用した住民アンケートで、本事業の評価を行う。

また3月14日に「にちなん町民大学『オッサンショウオと学ぶ食防災ははじめの一步』」として、食防災講座およびパッキング体験会を実施する予定である。

《令和5年度放送内容（予定含む）》

| 放送月 | タイトル |
|--------|---------------------------|
| R5.5月 | 「持続可能な備蓄を！ ローリングストックのススメ」 |
| R5.6月 | 「わが家の避難スイッチは？」 |
| R5.7月 | 「今すぐできる減災（台風・豪雨対策編）」 |
| R5.8月 | 「今すぐできる減災（地域で備える編）」 |
| R5.9月 | 「今すぐできる減災（地震対策編）」 |
| R5.10月 | 「災害食の選び方（1）」 |
| R5.11月 | 「災害食の選び方（2）」 |
| R5.12月 | 「今すぐできる減災（冬の減災編）」 |
| R6.1月 | 「今すぐできる減災（火災予防編）」 |
| R6.2月 | 「トイレの備蓄が命を守る」 |
| R6.3月 | 「備えない防災『フェーズフリー』」 |

【3者協定に基づく連携事業】

●中山間地域の課題解決に関する連携協定（継続）：その他連携事業

（鳥取大学 / 日南町 / ソフトバンク）

【中山間地域の課題解決に関する連携協定についての提案】

本協定は、ICTの利活用をベースとし、中山間地域の課題解決を行い、SDGsの各項目を協働で推進することで、持続可能な中山間地域のモデルケースを創造し、暮らしやすいまちづくりの実現に資することを目的として令和2年8月21日に締結した。

当初実施していた4プロジェクトのうち3プロジェクトは事業完了し、現在は1プロジェクトを推進している。

①日南町ショートタイムワーク

（農学部 講師 木原奈穂子 / 地域づくり推進課 / ソフトバンク）

【現状と課題】

令和元年度に実施した日南町『雇用・就労アンケート』において、60代・70代の雇用の場を求める声が非常に多い状況であった。

また、高齢者だけでなく子育て世代の母親など、フルタイムは困難でもショートタイムなら働けるという方々を、働き手を求める企業と繋げる仕組みを町内企業と連携し進めていくことが今後重要となる。

全国や米子市と比較しても日野郡内の求人は高い状況。

ショートタイムテレワーク・ショートタイムワーク等の仕組みを活用した業務管理や業務委託、業務発注のシステム構築を目指し、人手不足の解消を図る。

【令和5年度事業計画】

- ・LINEオープンチャットを活用し、事業者と求職者が双方向に情報交換ができる場を構築する。
- ・運営体制を確立し、今年度中の事業完了（3者連携事業としての完結）を目指す。

【実績報告】

- ・LINEオープンチャットによる求人情報の提供を開始し、運営を開始した。
- ・ポストカードおよびチラシの作成、イベント出展など今年度は事業の周知を重点的に実施した。
- ・地域活動の仕事を発信できる環境の整備に着手し、各まち協役員への説明を計画した。

【課題と展望】

情報交換を成立させるためにはユーザー数が必要であるが、現状ではユーザー登録が伸びていない。事業者、求職者それぞれに合わせより効果的なアプローチ方法を検討する必要がある。

また、ユーザー登録が困難な方でも仕事の発信ができるように補助する仕組みを計画している。

R5 年度打ち合わせ

| 実施日 | 活動内容 | 詳細・備考 |
|------------|--------------------|---|
| R5. 4. 10 | オンライン打合せ | プロジェクト運営の新体制の確認 |
| R5. 4. 12 | 連携協議会（中止） | |
| R5. 4. 25 | オンライン打合せ | 次回イベント内容、イベント周知方法の検討 |
| R5. 5. 23 | オンライン打合せ | イベント当日の段取りについて検討 |
| R5. 6. 12 | オンライン打合せ | 今後の周知方法について検討、ポストカード作成に決定 |
| R5. 6. 22 | 第 2 回 スキマdeお手伝い | 先進地より講師を招き実例を挙げた研修会及び、 LINE オープンチャットの活用に係る勉強会を実施 |
| 実施日 | 活動内容 | 詳細・備考 |
| R5. 8. 9 | オンライン打合せ | ポストカード配布先の検討 |
| R5. 8. 30 | オンライン打合せ | 次回イベント開催形式について検討 |
| R5. 9. 25 | オンライン打合せ | 次回イベントはキッズおしごとフェアへの出展に決定 出展内容の検討、打合せ |
| R5. 10. 25 | キッズおしごとフェア | 風船・チラシの配布を実施 |
| R5. 11. 22 | オンライン打合せ | イベント内容の振り返り、反省 |
| R6. 1. 10 | オンライン打合せ | 登録状況・推進について協議、運営体制の検討 |
| R6. 2. 28 | オンライン打合せ(予定) | 登録促進の進捗確認 |

【令和5年度までの主な経緯】

【平成16年度】

- (1) H17. 2. 8 矢田日南町長、内田課長 鳥大訪問
- (2) 3. 23-24 岩崎理事外日南町訪問（情報交換会、にちなん環境林視察）

【平成17年度】

- (3) H17. 4. 21 本名農学部長、日置教授外日南町訪問、視察（県庁林政課同行）
- (4) H18. 2. 21 矢田日南町長、内田課長来学 学長、岩崎理事、林監事外訪問
- (5) 2. 28-3. 1 岩崎理事、林監事外 日南町訪問（意見交換会、町内小学校等視察、協定の調印式）

【平成18年度】

- (6) H18. 4. 20 第1回ワーキンググループ会議 ～H19. 3. 24 第4回WG会議
- (7) 7. 7 地域活性化教育研究センター開所式及び記念講演会（能勢学長講演）
- (8) H19. 3. 25 鳥取大学・日南町連携事業成果報告会（日南町役場交流ホールにて）

【平成19年度】

- (9) H19. 4. 1 鳥取大学社会貢献推進課における日南町職員の派遣研修（手嶋主事）
- (10) 4. 16 30年後プロジェクト有識者会議
- (11) 4. 20 第1回WG会議 ～H20. 3. 2 第3回WG会議
- (12) H20. 3. 2 連携事業成果報告会（日南町生涯学習まちづくりフォーラム共催）

【平成20年度】

- (13) H20. 4. 1 鳥取大学社会貢献室における日南町職員の派遣研修（高橋主任）
- (14) 4. 19 30年後プロジェクト有識者会議
- (15) 5. 8 第1回WG会議 ～H21. 2. 15 第3回WG会議
- (16) H21. 2. 15 連携事業成果報告会（日南町生涯学習まちづくりフォーラム共催）

【平成21年度】

- (17) H21. 4. 1 鳥取大学社会貢献室における日南町職員の派遣研修（荒金主事）
- (18) 6. 9 第1回WG会議 ～H22. 3. 12 第3回WG会議
- (19) 9. 9-11 明治大学「M-Navい プログラム」による日南町訪問
- (20) 9. 16 「日野郡フィールド実践による地域づくりセミナー」過疎プロジェクト報告会開催
- (21) H22. 1. 22 「大学連携によるまちづくり」能勢学長講演会／連携事業報告会
- (22) 2. 18-19 明治大学菊地ゼミによる日南町訪問・意見交換

【平成22年度】

- (23) H22. 4. 1 鳥取大学社会貢献室における日南町職員の派遣研修（荒金主事2年目）
- (24) 4. 19 第1回WG会議 ～H23. 3. 12 第3回WG会議
- (25) 9. 9 日南町議会による鳥大視察、研修会
- (26) 11. 24 日南町議会・教育委員会合同研修会
- (27) H23. 2. 1 明大・鳥大合同セミナー「日南町地域活性化への提言」
- (28) 3. 12 「地球温暖化と日南町の挑戦」中村名誉教授講演、連携事業報告会

【平成23年度】

- (29) H23. 4. 1 鳥取大学社会貢献課における日南町職員の派遣研修（石倉主事）
- (30) 5. 6 鳥取大学連携講座「にちなん町民大学」～12. 2 計10回開催
- (31) 6. 15 第1回WG会議 ～H24. 3. 3 第3回WG会議
- (32) 10. 24 日南町議会による鳥大視察、研修会
- (33) 11. 20-22 明治大学菊地准教授ゼミ生による日南町訪問・意見交換
- (34) H24. 3. 3 連携事業成果報告会（同日、日南町環境フォーラム開催）

【平成 24 年度】

- (35) H24. 4. 1 鳥取大学社会貢献課における日南町職員の派遣研修（石倉主事 2 年目）
- (36) 4. 28 鳥取大学連携講座「にちなん町民大学」～12. 8 計 10 回開催
- (37) 6. 8 第 1 回WG会議 ～H25. 3. 2 第 3 回WG会議
- (38) 8. 20 インターンシップ受入（～8. 31 のうち 10 日間）
- (39) 10. 24 日南町議会による鳥大視察、研修会
- (40) 11. 16 にちなん「農家楽」セミナー開催
- (41) H25. 1. 25 日南町自治協議会・自治会長会合同研修（乾燥地研究センター見学）
- (42) 3. 2 連携事業成果報告会（日南町総合文化センターにて）

【平成 25 年度】

- (43) H25. 4. 1 鳥取大学社会貢献課における日南町職員の派遣研修（川上主事）
- (44) 5. 17 鳥取大学連携講座「にちなん町民大学」～翌 26. 3 計 11 回開催
- (45) 6. 11 第 1 回WG会議 ～H26. 3. 9 第 3 回WG会議
- (46) 9. 9 インターンシップ受入（～9. 13 工学研究科 学院生 3 名）
～H25. 11. 11 報告会を開催（日南町役場にて）
- (47) 10. 2 日南町森林活用プロジェクト会議の立ち上げ
第 1 回日南町森林活用プロジェクト会議 ～H25. 12. 5 第 2 回会議
- (48) 11. 12 四町連携（日南、南部、大山、琴浦）合同企画
鳥取大学連携シンポジウムを開催（琴浦町にて）
- (49) 3. 9 連携事業成果報告会（日南町総合文化センターにて）

【平成 26 年度】

- (50) H26. 4. 1 鳥取大学社会貢献課における日南町職員の派遣研修（川上主事 2 年目）
- (51) 5. 16 鳥取大学連携講座「にちなん町民大学」～翌 27. 3 計 12 回開催
- (52) 6. 1 鳥取大学知（地）の拠点整備事業シンポジウムを開催（増原町長出席）
- (53) 6. 10 第 1 回WG会議 ～H27. 2. 28 第 3 回WG会議
- (54) 7. 31 第 1 回日南町森林活用プロジェクト会議 ～H26. 11. 5 第 2 回会議
- (55) 9. 9 ハーブの利用に関する研究会が解散
- (56) 9. 29 オーダーメイド型インターンシップ開催（～10. 3 工学研究科 6 名）
～H26. 12. 1 報告会を開催（日南町役場にて）
- (57) 10. 12 鳥取大学風紋祭に炊き込みご飯を出展（四町連携事業）
- (58) 2. 9 4 タウンストーリーズ（地域の課題解決に取り組んだ学生たち）
研究展示会を開催（～2. 26 鳥取大学広報センター）
- (59) 2. 24 日南小学校にて高齢者疑似体験学習を開催（医学部山本教授）
- (60) 2. 28 連携事業成果報告会（日南町総合文化センターにて）

【平成 27 年度】

- (61) H27. 4. 1 鳥取大学社会貢献課における日南町職員の派遣研修（古川主事）
- (62) 4. 17 鳥取大学連携講座 平成 27 年度「にちなん町民大学」開校～翌 28. 3 計 13 回開催
- (63) 5. 9 「地（知）的好奇心育成のための早期体験学習」にて、学生が日南町での体験活動（田植え）
- (64) 6. 2 第 1 回WG会議 ～H28. 2. 28 第 3 回WG会議
- (65) 7. 1 地域学部「地域学入門」にて、古川派遣職員が鳥大と日南町の連携について説明
- (66) 7. 15 とりりん・オッサンショウオ木製パネルの鳥大への贈呈式（鳥取大学広報センター）
- (67) 7. 15 「公共政策論 I」にて、増原町長が『「創造的過疎」のまちづくり』と題して講演
- (68) 7. 30 放置財研究会が発足
- (69) 8. 20 子ども支援連絡会議を開催（計 3 回開催）
- (70) 9. 5 日南町まちづくり大会～まち（むら）づくり協議会 10 周年＆鳥取大学×日南町連携協定 10 周年記念事業
～（日南町総合文化センターさつきホールにて）
- (71) 10. 10 鳥取大学風紋祭に炊き込みご飯を出展（5 町連携事業）
- (72) 10. 25 にちなんふる里まつり連携出前科学実験教室 2015（9 年目）
- (73) 12. 11 大宮で現地報告会を開催
（地域貢献支援事業「コミュニティ力向上に向けたワークショップスキームの開発」）
- (74) 2. 27 連携事業成果報告会（日南町総合文化センターにて）
- (75) 2. 29 WG 会議が平成 27 年度鳥取大学長表彰「社会貢献賞」を受賞

【平成 28 年度】

- (76) H28. 4. 1 鳥取大学社会貢献課における日南町職員の派遣研修（佐伯主事）
- (77) 5. 14 「地（知）的好奇心育成のための早期体験学習」にて、学生が日南町での体験活動（田植え）
- (78) 7. 6 第 1 回WG会議 ～H29.3.5 第 3 回WG会議
- (79) 7. 20 鳥取大学公開講座 平成 28 年度「にちなん町民大学」開校～翌 29.3 計 3 回開催
- (80) 6. 29 地域学部「地域学入門」にて、佐伯派遣職員が鳥大と日南町の連携について説明
- (81) 8. 1 阿毘縁解脱時にて、前鳥取大学長の能勢隆之先生が「健康幸福寿命」について講演
- (82) 9. 12 第 3 回放置財研究会を開催（鳥取県庁にて）
- (83) 10. 23 にちなんふる里まつり連携出前科学実験教室 2016（10 年目）
- (84) 11. 5 秋の図書館祭りに併せ「国際理解講座」を開催（日南町総合文化センターにて）
- (85) 11. 10 地域学部「地域就業論」にて、日南町古川主事が「公務員として地域で働くこと」について講演
- (86) 12. 12 阿毘縁お墓山にて、農学部学生が樹木銘板を設置
- (87) 12. 18 大宮で現地報告会を開催（大宮まちづくり協議会／地域学部福田教授、筒井准教授との連携）
- (88) H29. 3. 5 連携事業成果報告会（日南町総合文化センターにて）

【平成 29 年度】

- (89) H29. 4. 1 鳥取大学社会貢献推進課における日南町職員の派遣研修（佐伯主事 2 年目）
- (90) 5. 13 「とっとり暮らし早期体験学習」にて、学生が日南町での体験活動（田植え）
- (91) 5. 15 インターシップ受入（～5.19 農学部学生 1 名）
- (92) 7. 13 第 1 回WG会議～H29.3.3 第 3 回WG会議
- (93) 8. 5 日野川水系における水質調査報告会を開催（日南町総合文化センターにて）
- (94) 8. 9 鳥取大学の学生を招き「国際理解講座」を開催（日南町総合文化センターにて）
- (95) 8. 28 インターンシップ受入（～10.30 農学部学生 3 名）
- (96) 9. 15 地方創生政策体験学習を実施（9.15～17 までの 3 日間、日南町地内にて）
- (97) 10. 22 にちなんふる里まつり連携出前科学実験教室 2017（11 年目）
- (98) 12. 9 地域学部学生と大宮まち協によるまちづくり塾「ぎばんで」を開催
（大宮まちづくり協議会／地域学部筒井准教授との連携）
- (99) H30. 1. 28 「ITS セミナー in 鳥取」にて、企画課出口室長、西田主幹が町の取組みを報告
（東京大学次世代モビリティセンター主催／鳥取大学共催）
- (100) 3. 3 連携事業成果報告会を開催（日南町総合文化センターにて）
- (101) 3. 23 大宮で現地報告会を開催（大宮まちづくり協議会／地域学部筒井准教授との連携）

【平成 30 年度】

- (102) H30. 4. 1 鳥取大学地域価値創造研究教育機構企画管理室における日南町職員の派遣研修（牧主事）
- (103) 5. 8 「とっとり暮らし早期体験学習」にて、学生が日南町での体験活動（にちなんめしふえす）
- (104) 7. 5 第 1 回WG会議～H30.3.2 第 2 回WG会議
- (105) 8. 10 鳥取大学の学生を招き「国際理解講座」を開催（日南町総合文化センターにて）
- (106) 8. 25 地方創生政策体験学習を実施（8.25～28 までの 4 日間、日南町地内にて）
- (107) 10. 28 にちなんふる里まつり連携出前科学実験教室 2018（12 年目）
- (108) 12. 15 地域学部学生と大宮まち協によるまちづくり塾「ぎばんで」を開催
（大宮まちづくり協議会／地域学部筒井教授との連携）
- (109) 1. 10 日南町民大学で「日南町の多様な地質から読み解く地球の歴史」と題して講演
（農学部生命環境農学科菅森講師）
- (110) 3. 2 連携事業成果報告会を開催（日南町総合文化センターにて）

【令和元（平成 31）年度】

- (111) H31. 4. 1 鳥取大学地域価値創造研究教育機構企画管理室における日南町職員の派遣研修（牧主事 2 年目）
- (112) R 1. 5. 8 「とっとり暮らし早期体験学習」にて、学生が日南町での体験活動（にちなん中国山地林業アカデミー）
- (113) 7. 1 日通共生の森 10 周年記念事業生態系調査（7/8、13、8/22、9/17、10/25）
- (114) 7. 16 第 1 回WG会議～R2. 2. 29 第 3 回WG会議
- (115) 8. 7 「国際理解講座」の開催（日南町総合文化センターにて）
- (116) 9. 3 地方創生政策体験学習を実施（9. 3～6 までの 4 日間、日南町地内にて）
- (117) 10. 6 町制 60 周年記念式典のアトラクションコーナーにて、鳥取大学ジャズ&フュージョン研究会が演奏
- (118) 10. 20 にちなん日和 2019 にて、鳥取大学吹奏楽団ウインドアンサンブルが演奏
- (119) 10. 27 にちなんふる里まつり連携出前科学実験教室 2019（13 年目）
- (120) R 2. 1. 10 地域学部学生と大宮まち協によるまちづくり塾「ぎばんで」を開催
（大宮まちづくり協議会／地域学部筒井教授との連携）
- (121) 2. 29 【中止】連携事業成果報告会を開催（日南町総合文化センターにて）
- (122) 3. 24 【中止】日南町民大学で「鳥取県指定天然記念物に指定される「日南町神福のサクラソウ群落」の講演
（農学部生命環境農学科永松教授）

【令和 2 年度】

- (123) R 2. 4. 1 鳥取大学地域価値創造研究教育機構地域連携推進室における日南町職員の派遣研修（中嶋主事）
- (124) 4. 1 日南町福万来におけるゲンジボタル生息水域の調査（日南町福万来地内にて）
- (125) 4. 9 日通共生の森 10 周年記念事業生態系調査（2 年目）
- (126) 6. 22 第 1 回WG会議～R3. 3. 9 第 3 回WG会議
- (127) 7. 15 日南町民大学で「鳥取県指定天然記念物に指定された「日南町神福のサクラソウ群落」について講演
（農学部生命環境農学科永松教授）
- (128) 8. 2 「とっとり暮らし早期体験学習」にて、学生が日南町で体験活動（にちなん中国山地林業アカデミー）
- (129) 8. 21 中山間地域における課題解決及び SDGs 推進に関する連携協定
- (130) 9. 3 地方創生政策体験学習を実施（8. 31～9/3 の 4 日間、日南町地内にて）
- (131) 10. 24 【中止】にちなんふる里まつり連携出前科学実験教室 2020（14 年目）
- (132) R 3. 3. 1 連携事業成果報告会を開催
- (133) 3. 30 「国際理解講座」の開催予定（日南町総合文化センターにて）

【令和 3 年度】

- (134) R 3. 4. 1 鳥取大学地域価値創造研究教育機構地域連携推進室における日南町職員の派遣研修（中嶋主事 2 年目）
- (135) 4. 1 日南町ショートタイムワークプロジェクト（2 年目）
- (136) 4. 1 日南町福万来におけるホテルによるエコツーリズム振興のための研究（日南町福万来地内にて）
- (137) 4. 1 鳥取県の孤立の可能性ある集落における地域防災力向上のための支援プログラムの構築
- (138) 6. 22 第 1 回WG会議～R3. 3. 31 第 2 回WG会議
- (139) 8. 21 中山間地域における課題解決及び SDGs 推進に関する連携協定
- (140) 10. 24 にちなんふる里まつり連携出前科学実験教室 2021（15 年目）
- (141) 11. 21 「とっとり暮らし早期体験学習」にて、学生が日南町で体験活動（にちなん中国山地林業アカデミー）
- (142) 【中止】地方創生政策体験学習
- (143) 【中止】「国際理解講座」

【令和4年度】

- (144) R 4. 4. 1 鳥取大学地域価値創造研究教育機構地域連携推進室における日南町職員の派遣研修（中嶋主事3年目）
- (145) 4. 1 日南町ショートタイムワークプロジェクト（3年目）
- (146) 4. 1 200年の森樹木調査事業（日南町阿毘縁地内にて）
- (147) 4. 1 鳥取県の孤立の可能性ある集落における地域防災力向上のための支援プログラムの構築
- (148) 4. 1 広報の折込チラシを活用した食防災（一般防災含む）に関する啓発の実践
- (149) 6. 26 「とっとり暮らし早期体験学習」にて、学生が日南町で体験活動（にちなん中国山地林業アカデミー）
- (150) 10. 24 にちなんふる里まつり連携出前科学実験教室2022（16年目）
- (151) 11. 21 【中止】「国際理解講座」

【令和5年度】

- (152) R 4. 4. 1 日南町ショートタイムワークプロジェクト（4年目）
- (153) 5. 27 CATVを活用した食防災（一般防災含む）に関する啓発の実践（～R 6. 3. 8まで全11回放送）
- (154) 6. 21 第1回WG会議～R 6. 3. 31 第3回WG会議
- (155) 6. 25 「とっとり暮らし早期体験学習」にて、学生が日南町で体験活動（にちなん中国山地林業アカデミー）
- (156) 9. 6 地方創生政策体験学習を実施（9. 6～9. 8までの3日間、日南町地内にて）
- (157) 10. 29 にちなんふる里まつり連携出前科学実験教室2023（17年目）
- (158) R 6. 2. 5 地方創生プロジェクト成果発表・選考会（鳥取大学CDLにて）
- (159) 2. 21 令和5年度連携事業報告会（日南町役場交流ホールにて）
- (160) 3. 14 日南町民大学で「オッサンショウオと学ぶ食防災 はじめの一步」と題して講演
（医学部保健学科 上田悦子講師）
- (161) 3. 29 「国際理解講座」